

大阪大学・法政実務連携センター公開講義

「社会保障・税一体改革と 国の政策決定について」

この度、内閣官房社会保障改革担当室企画官、植松利夫氏（元大阪大学大学院法学研究科教授）をお招きし、「社会保障・税一体改革と国の政策決定について」というテーマでご講義頂きます。

植松先生は平成23年6月まで本学法学研究科教授として教鞭を取っておられました。当日は、国民的課題である社会保障と税の一体改革の経緯・現状や今後の見通しについて、政策決定過程論の視点を踏まえて、分かり易くお話し頂きます。

文系・理系、学部生・院生を問わず、興味のある方は奮ってご参加ください。

内閣官房社会保障改革担当室企画官

◆講師：

植松 利夫 氏

◆日時：

2013年 4月26日(金)

13時00分～14時30分

◆場所：

大阪大学 基礎工学国際棟

シグマホール（豊中キャンパス）

◆主催：

法学研究科附属法政実務連携センター、
高等司法研究科

参加無料

〈参加申込〉

参加ご希望の方は、E-mailにて、①参加希望講義名②氏名③所属・学年④連絡先を下記宛先へ4月24日（水）までにお送り下さい。なお、当日参加も可能です。

E-mailを使用できる環境にない方は、電話でお申込み下さい。

（宛先）大阪大学法学研究科附属法政実務連携センター

E-mail: renkei-1@law.osaka-u.ac.jp TEL:06-6850-5173

アクセスマップ



電車:

○阪急電車宝塚線
石橋駅 (特急・急行停車)
下車
東へ徒歩約15分

モノレール:

○大阪モノレール
柴原駅下車
徒歩約10分

